

# 千厩地区まちづくり協議会報

第86号 令和6年3月25日  
事務局 千厩市民センター内  
電話番号 52-2309  
ホームページ <http://www.senmachi.com>



千厩市民センターのホームページへ

## 新企画で盛り上がる ～令和6年せんまや地区民祭～

千厩地区民祭は3日、千厩体育館を主会場に開催。約1200人が来場しました。

4年ぶりに実施した催しは、新企画の「キッズカーレース」からスタート。子どもたちが一生懸命乗り物を押す姿に会場からは大きな拍手が起こりました。その後のイベントでも来場者は「久しぶりに楽しいね」と話していました。

市民センターでは「WOOD-WILL足利義信写真展」や「SDGsおさがり市」などで盛り上がりました。このうちおさがり市では家族がこれから生まれてくるお子さんの準備品を揃える姿がありました。

ステージ発表では最後にNHKのど自慢グランドチャンピオン大会で優秀賞を受賞した村上彩人さんが登場。素敵な歌声で会場を魅了。来場者は興奮冷めやらぬ様子でした。

今年はキッズカーレースやおさがり市、消防車両体験など新企画で地区民祭が盛り上がりました。キッズカーレースでは「いい記念になった」という父母の声がたくさん聞かれました。



## 岩手せんまや福よせ雛

2月11日から千厩市民センターロビーと千厩酒のくから交流施設、小梨市民センターで開催した岩手せんまや福よせ雛は3日、展示を終了しました。期間中の千厩市民センターの来場者は1755人でした。

3年目を迎えた今年のテーマは「福よせ雛笑学校学芸会」。有名な昔話の世界をお雛様が上手に表現をしました。来場者からは「おもしろいね」「すぐに何の話かわかったよ」など好印象の言葉をたくさんいただきました。

最終日は地区民祭との同時開催で多くの方に見ていただきました。



## 感じることを大切～足利義信写真展～



2月29日から開催した「WOOD-WILL足利義信写真展」は3日、終了しました。

独学で写真を学び、数々のコンテストで入賞を果たしている足利さん。今回展示した写真にも受賞作品が何点もありましたが「見た人が感じることを大切にしたい」と話す足利さん。タイトル以外の説明書きはありませんでした。

写真展には約100人の来場があり、市外から来た方は「楽しみにしていた」と話していました。

## ひまわり油を届ける

当協議会産業安全部は、6月にひまわりの種まきにご協力をいただいた市立千厩小学校1年生と県立清明支援学校千厩分教室中学部の皆さんに6日、ひまわり油を届けました。

夏に花を咲かせ、集められた種から取られた油はきれいに透きとおり、リーフレットと共に油を手渡された小学生からは「すごい」「きれい」などのかん声が上がっていました。

ひまわり油は千厩地区民祭で3日、千厩高校生が販売。多くの方にご購入いただきました。



## 大切なものはなんですか



当協議会では2月20日、リーダーのための教養講座を開催。元千厩公民館長小野寺敏男さんを講師に「宝物は何ですか」をテーマに22人が聴講しました。

金銀宝石や金銭ではなく今の生活環境や周囲との人間関係がとても大事で、特に人口減少が続く現在は、協力しあうコミュニティこそ最後の砦だと語りました。

**千厩地区の人口・世帯数** 令和6年2月29日現在。一関市調べ。( )内は前年同月比。  
人口 5,122人(-144) 男 2,463人(-52) 女 2,659人(-92) 世帯数 2,325世帯(-53)